Aspen Insurance Holdingsの買収



2025年8月27日

SOMPOホールディングス株式会社

Sompo Holdings, Inc. All rights reserved.

目次

エグゼクティブ・サマリー	3
SOMPOグループ戦略の進化	4
買収のポイント	10

エグゼクティブ・サマリー

SOMPOグループ戦略の進化

- SOMPOグループは、**成長ストーリー実現に向けた成長投資を有言実行**
  本買収は成長投資の第一段階
- 2026年度の**中計目標（ROE・EPS成長率）の達成確度は向上**
  買収効果 **修正連結ROE：＋1pt程度上昇　修正EPS成長率：年率＋18%**
- EPS成長率の加速に伴い、**DPS成長率も加速**

買収のポイント

- **Aspen Insurance Holdingsを34.8億ドル（約5,195億円※、PBR1.3倍）で買収**
  （規制当局による承認を前提に、2026年1～6月期に買収手続き完了、連結開始予定）
- **戦略的意義**

①海外保険事業の規模・事業領域拡大

-**トップクラスのロイズ事業の獲得**とともに、SOMPOは**グローバルトップ10の再保険会社に**

-Aspen Capital Marketsからの**資本負荷の軽い、フィー収入の拡大**により、
利益ボラティリティは低減し、バランスシートの柔軟性が向上

②元受・再保険事業の基盤強化

-**事業費と資本政策におけるシナジー**（2030年度までに**200百万ドルのコスト削減**）

③財務面での高い貢献（早期にハードルレートを達成する見込み）

※ 為替換算レート：1ドル＝149.39円

ＳＯＭＰＯグループ戦略の進化

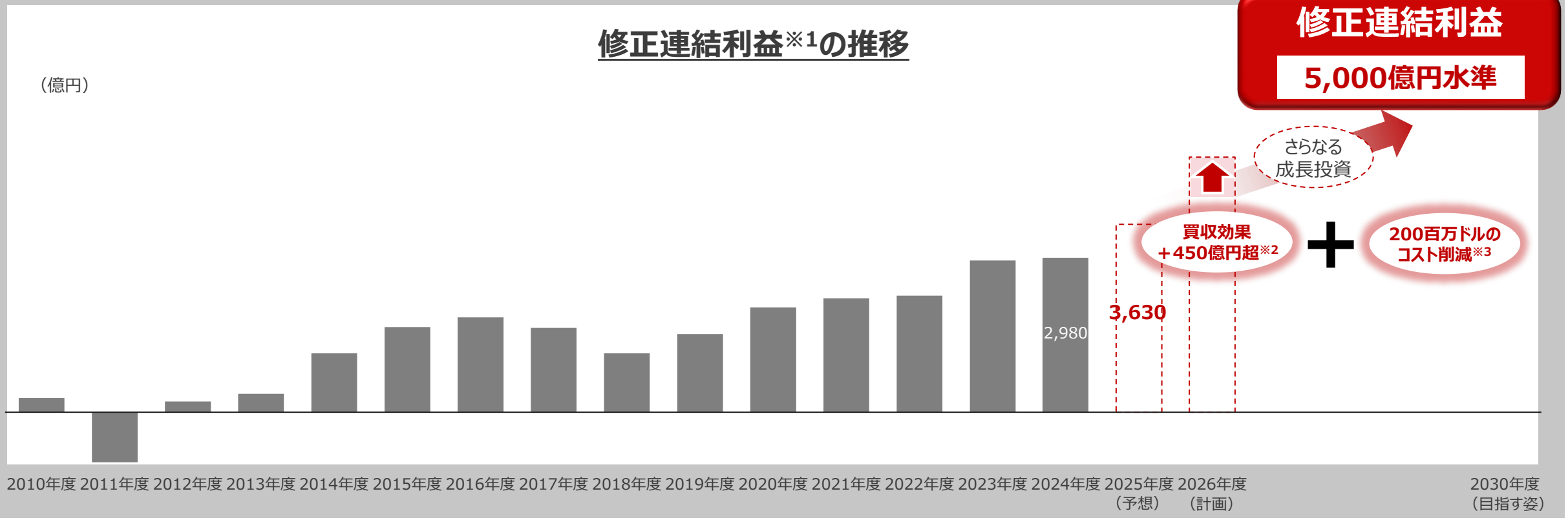
SOMPOグループの成長ストーリー

- 2030年度のSOMPOの成長ストーリー実現に向け、投資を有言実行
- 本買収は、成長投資の第一段階であるとともに、早期にハードルレートを達成する見込み

資本効率向上を実現しつつ、時価総額拡大に向けた成長投資も継続

時価総額
6兆円水準

修正連結利益
5,000億円水準

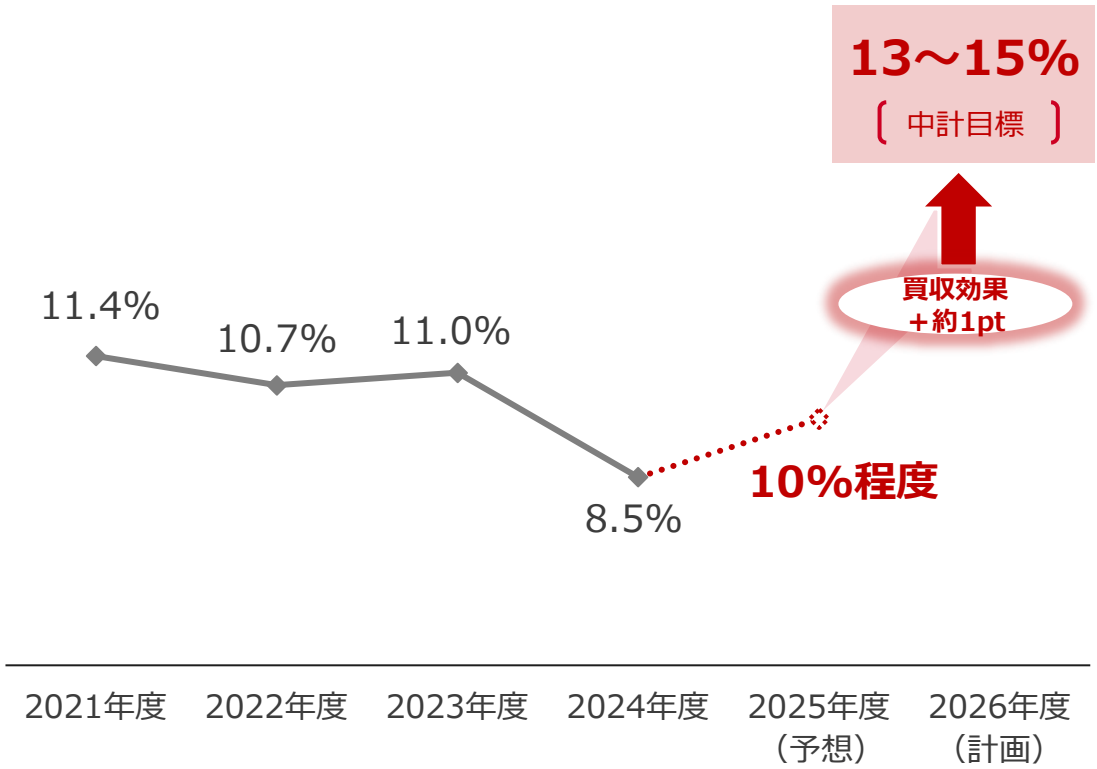


※1 2023年度までは旧基準（日本基準）ベース、2024年度以降はIFRSベース、2021年度以降は平年値ベース（コロナ影響、大口事故、自然災害（2023年度以降は国内のみ）などの一過性要因を期初予想値に調整）、買収効果はIFRS4号ベース
※2 買収のファンディングに伴う運用収益の逸失影響等（△150億円程度）を含む　※3 2030年度時点（税前）。コスト削減効果は2026年度からの段階的な発現を見込む

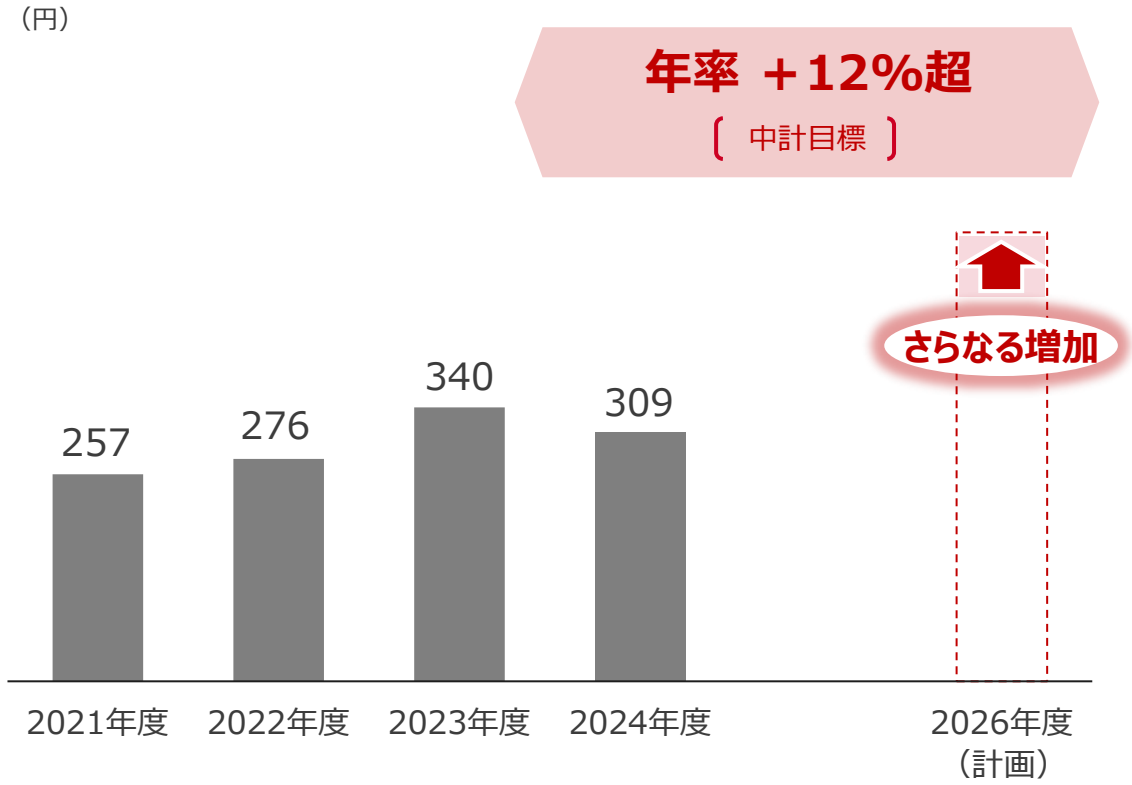
グループ中期経営計画に与える影響

- 本買収により、グループ中期経営計画の目標達成確度が向上

修正連結ROE※1への影響（買収による効果※2）　**＋1pt程度**



修正EPS成長率※1（中期経営計画期間）　**年率＋18%**（2025年度初想定比＋4pt）

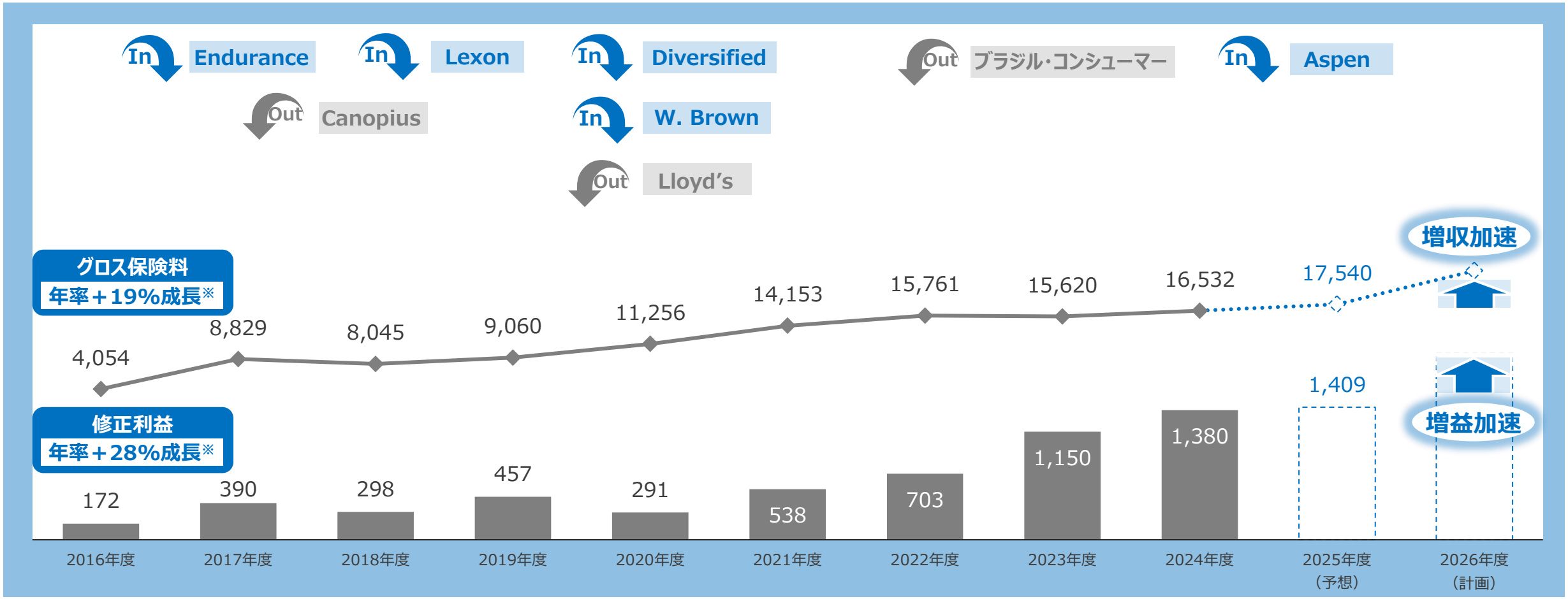


※1 平年値ベース、2021年度、2022年度は試算値
※2 買収のファンディングに伴う運用収益の逸失影響を含まない効果は＋1.4pt程度

SOMPOグループの海外保険事業の成長の軌跡

- Sompo Internationalのグローバル・プラットフォームをベースに、In-Outを実行しつつ、継続的に拡大

海外保険事業のグロス保険料・修正利益（百万ドル）



※2016年度～2026年度（計画）、2026年度（計画）にはAspen社の買収効果を含む

SOMPOグループの海外M&A検討態勢

- Sompo Internationalによる成長投資に関する交渉・合意・PMIのプロセスをスピーディーに実行できる態勢を構築、
  今後の成長投資も、規律を堅持しつつ機動的に実行可能

グローバルな経験を持つ海外M&Aチーム

- ✓ 現地主導のM&A検討チーム
- ✓ グローバルな経験を持つ専門家によるチーム構成
- ✓ SOMPO P&Cをベースとしたグローバルかつ協調的なアプローチ

×

強固な財務基盤 買収後も十分な投資余力

- ✓ 修正連結利益の着実な成長による資本蓄積
- ✓ 低資本効率分野からの資本循環による資本創出
- ✓ 柔軟かつ一貫した資本政策

＝

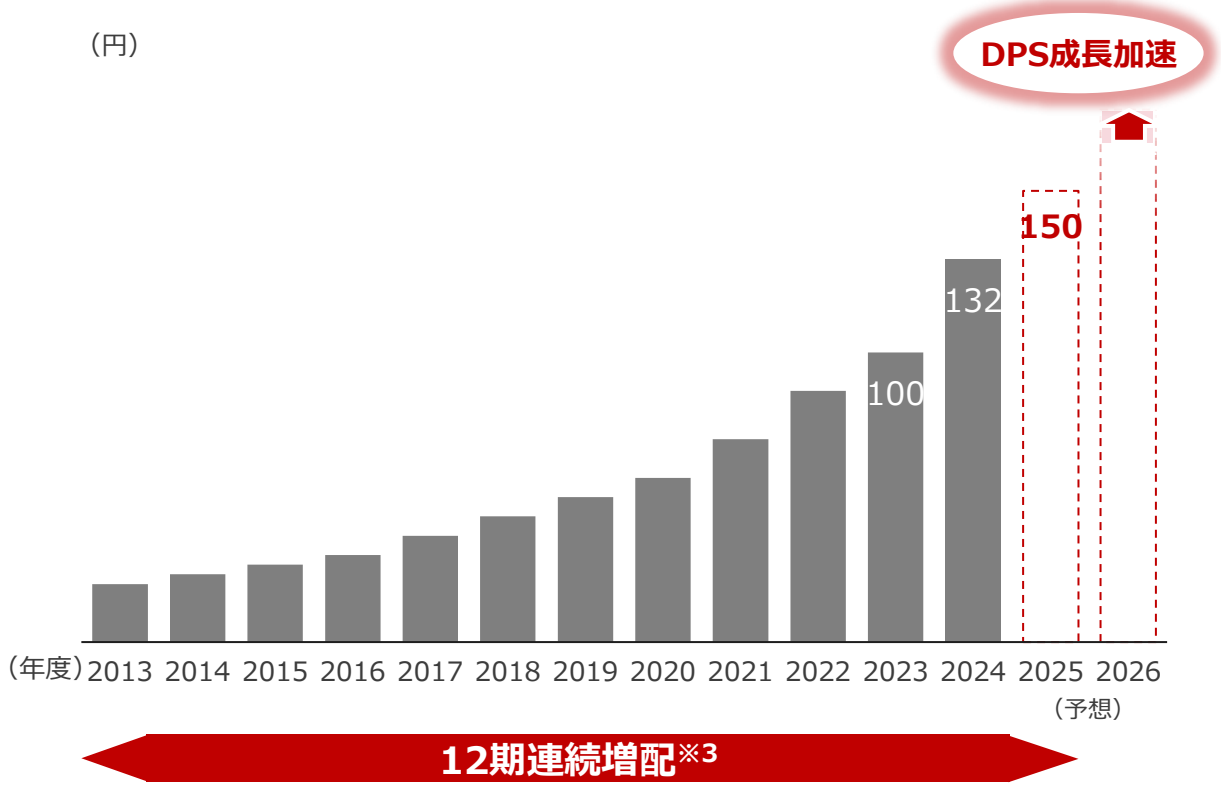
PMIを着実に実行しつつ、さらなる成長投資を機動的に実行可能

本買収による株主還元の拡充と資本の状況

- EPS成長率の加速に伴い、今後のDPS成長率も加速
- ESRは30pt程度低下するものの、買収後も十分な投資余力

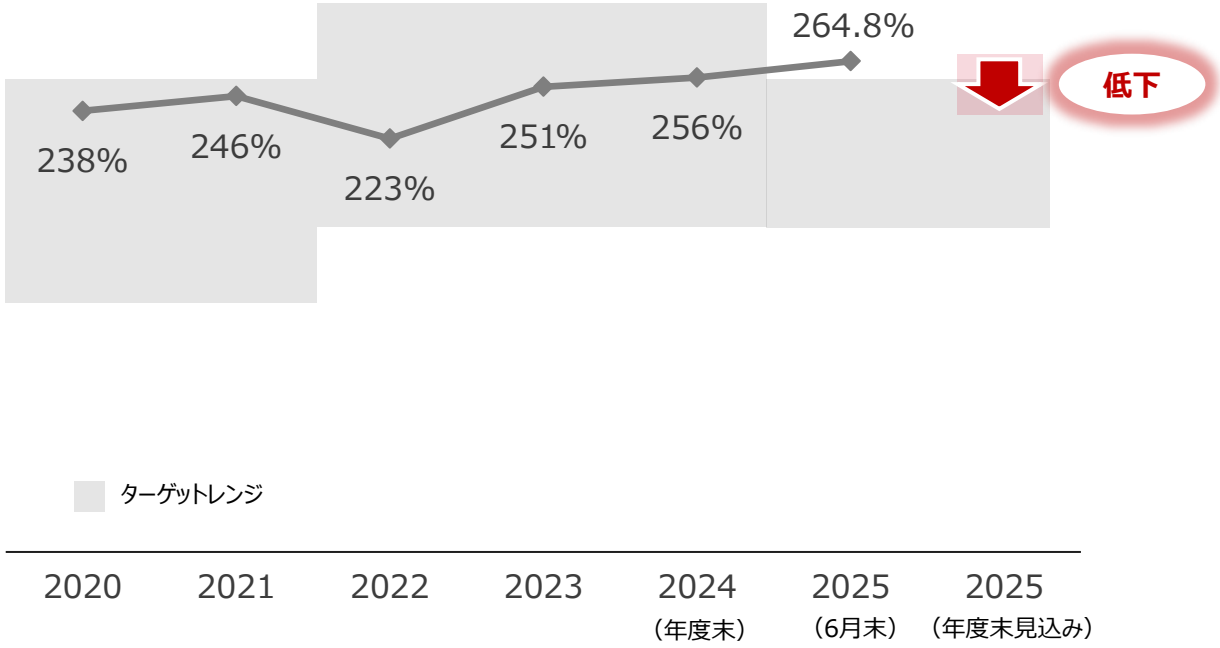
DPS※1成長の軌跡

DPS成長率　年率＋14%※2から加速



ESR (99.5%VaR)

ESRへの影響　△30pt程度



※1 2025年度は予想、2026年度はイメージ　※2 2025年度初想定　※3 2025年度予想を含む

買収のポイント

買収の概要

- Aspen Insurance Holdings Limitedを34.8億ドル（約5,195億円、PBR1.3倍）で買収することで合意

買収内容	✓ Aspen Insurance Holdings Limited（以下、Aspen社）の普通株式100%取得 ✓ 取得価格は一株当たり37.5ドル ✓ 現金による買収
買収対価	✓ Aspen社買収の34.8億ドル（約5,195億円）は、手元資金で充当
承認スケジュール	✓ 過半を保有するApollo Global Management社の投資ファンドによる書面同意での本取引承認 ✓ 規制当局による承認 ✓ 2026年1～6月期に買収手続き完了予定

買収の戦略的意義

- 本買収は、戦略的かつ財務的に妙味のある買収

海外保険事業の規模拡大 事業領域拡大

- ✓ 戦略的な成長戦略の進展
- ✓ グローバル元受・再保険のリーディングカンパニーとしての地位を確立
- ✓ ロイズ、米国、再保険などの主要なプラットフォームにおけるプレゼンス拡大
- ✓ Aspen Capital Markets（以下、ACM）を通じ、マルチ・プラットフォームを活用したアンダーライティング提供

元受事業 再保険事業の基盤強化

- ✓ スペシャルティ保険や再保険事業において、46億ドル超のグロス保険料増加※1
- ✓ トップクラスのロイズ事業の獲得とともに、SOMPOはグローバルトップ10の再保険会社に
- ✓ 事業構成の高い補完性とともに、ACMを介した第三者資本の活用機会獲得
- ✓ 格付け向上により、統合後の事業基盤の競争力強化（格付※2　SOMPO：A＋　Aspen社：A－）

財務面での高い貢献

- ✓ 財務的に魅力的な買収であり、早期にROE向上に貢献
- ✓ ACMからの資本負荷の軽いフィー収入増加による、利益ボラティリティ低減、バランスシートの柔軟性向上
- ✓ 事業重複分野では、限定的な執行リスクのもと、高いシナジー効果が発現する見込み
- ✓ Aspen社のロス・ポートフォリオ・トランスファー（2019年度以前発生の備金対象）による バランスシートのレジリエンス
- ✓ SOMPOは健全な資本基盤と財務上の柔軟性維持

※1 2024年度時点　　※2 S&P長期自国通貨建発行体格付け、SOMPOは損保ジャパンの格付け、Aspen社はAspen Insuranceの格付け

成長戦略の加速

- 本買収により、SOMPOのビジョン、ミッション、成長戦略はさらに加速

収益性
安定性
成長性

- ✓ SOMPOはコマーシャル損保会社のグローバル・リーディングカンパニーへ
- ✓ 世界トップ10の再保険会社の一角に成長
- ✓ ACMを通じた資本負荷の軽いフィー収入増加により、利益ボラティリティは低減し、バランスシートの柔軟性が向上

顧客ニーズへの適応
高いレジリエンス

- ✓ 米国・再保険事業基盤の強化
- ✓ トップクラスのロイズ事業の獲得、新たな市場へのアクセス増加
- ✓ リスクセレクションの規律を堅持しつつ、分散が進展

継続的な効率化

- ✓ 業務効率を高めつつ、資本を効率的に活用
- ✓ 相互補完性の高い元受・再保険事業基盤

強固な連携
一体化

- ✓ グローバルなサービス提供によるブローカー・顧客との関係強化
- ✓ ACMにより、顧客・ディストリビューション・パートナーへのサービス提供強化
- ✓ スペシャルティ分野における、さらなるアンダーライティング・ノウハウの獲得

Aspen社の概要

- Aspen社は、分散された保険料構成とフィー収入を創出するキャピタルマーケット事業を併せ持つグローバルな元受・再保険会社

キーポイント

- ✓ Aspen社はプロパティ・カジュアルティ・スペシャルティ種目などで分散されたエクスポージャーを持つとともに、フィー収入を創出するキャピタルマーケット事業を併せ持つグローバルな元受・再保険会社
- ✓ 2019年のApollo Global Management社による買収以降、大規模な事業再編を実施、コンバインド・レシオは大幅改善（2019年：106.1%⇒2024年：87.9%）
- ✓ 不採算事業（元受12種目、再保険5種目）から撤退、事業を再構築し、低ボラティリティ・セグメントにフォーカス
- ✓ 自然災害エクスポージャーの削減（予想最大損失額 2018年：株主資本の32%⇒2024年：約10%）
- ✓ 2022年5月に、2019年以前に発生した全ての備金に対し、ロス・ポートフォリオ・トランスファーを実行、過年度ディベロップに対するプロテクションを確保

グロス保険料構成（2024年）

米国E&S	8億ドル
米国Admitted	11億ドル
ロイズ	14億ドル
バミューダ	9億ドル
英国企業マーケット	4億ドル

業績ハイライト

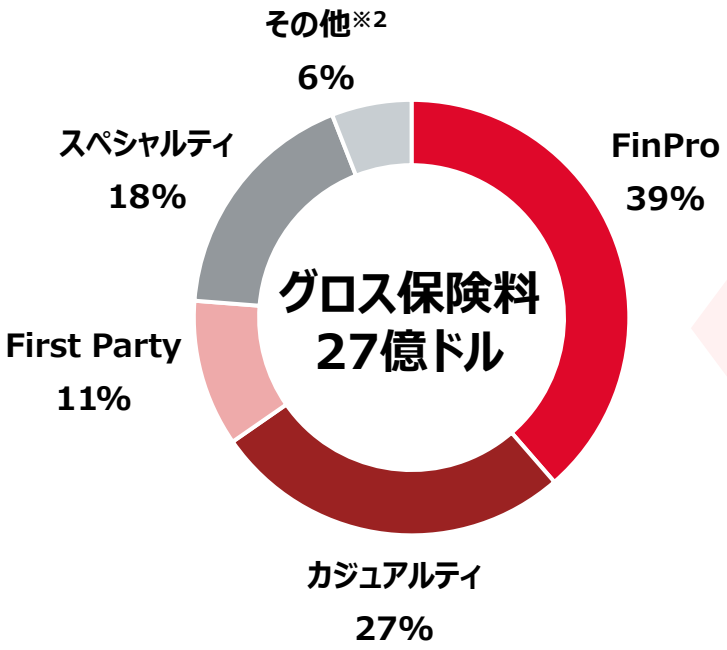
（百万ドル）	2022年	2023年	2024年	2025年 1-6月期
グロス保険料	4,339	3,968	4,609	2,526
正味保険料	2,896	2,582	2,943	1,467
オペレーティング・インカム	202	368	433	161
損害率	*62.5%*	*59.4%*	*59.4%*	*60.6%*
事業費率	*30.5%*	*28.1%*	*28.5%*	*30.2%*
コンバインド・レシオ	93.0%	87.5%	87.9%	90.8%
ROE	11.9%	20.2%	19.4%	12.8%※

※ 年率

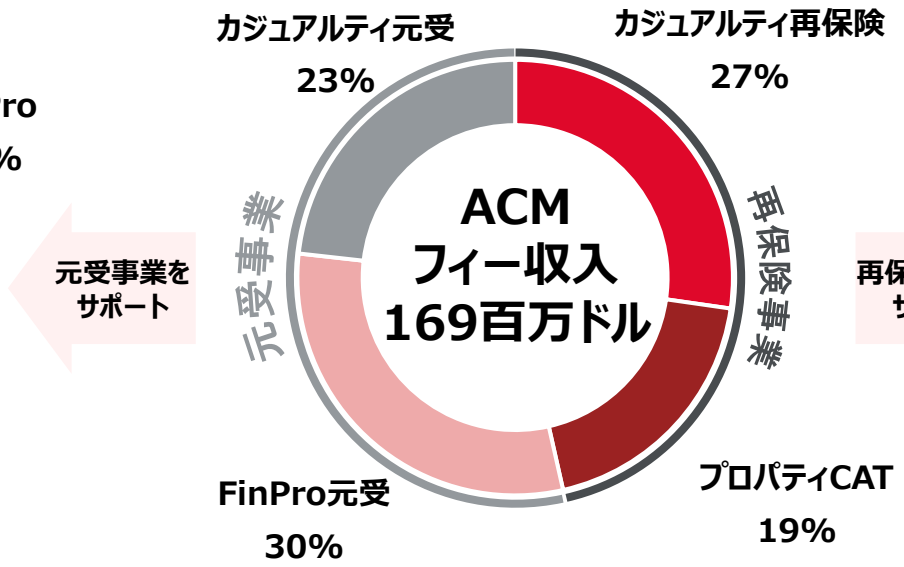
Aspen社の分散されたマルチ・プラットフォーム戦略

- マルチ・プラットフォームを活用し、リスクに応じて最適な資本を投入することで、多様な保険種目や地域で効率的に保険引受

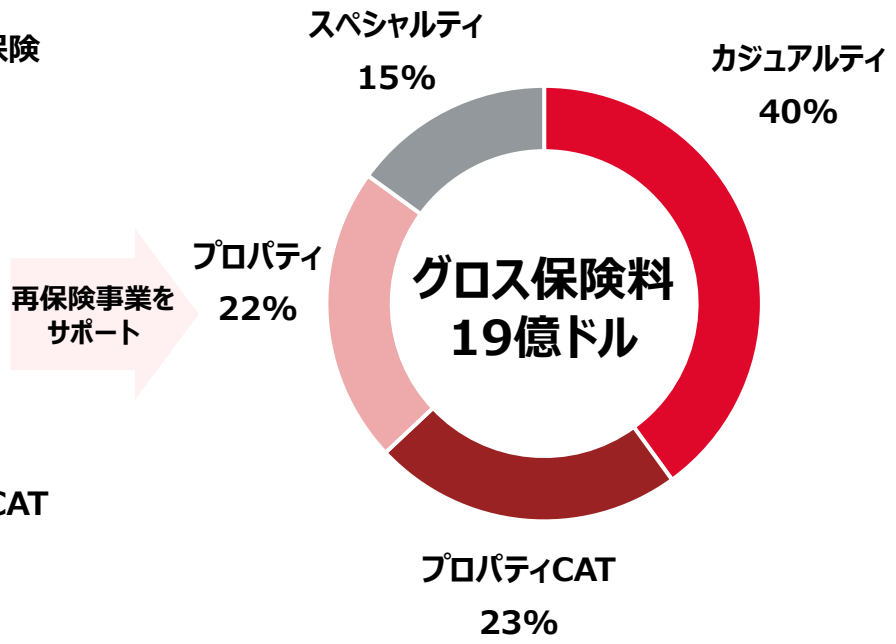
元受事業（2024年）※1



ACM （2024年）※3



再保険事業（2024年）※1

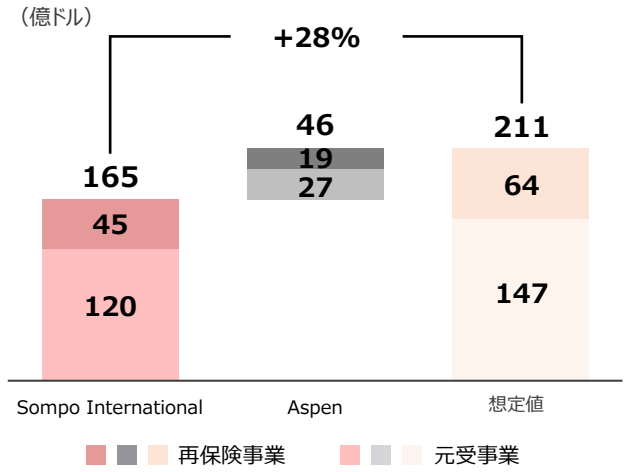


※1 2024年における元受事業・再保険事業のグロス保険料に対する割合
※2 Carbonシンジケート、およびデジタル・キャパシティを提供するKiとのロイズでのパートナーシップ
※3 2024年におけるフィー収入の事業構成（除く、First Party、プロパティ再保険、スペシャルティ再保険（約1%））

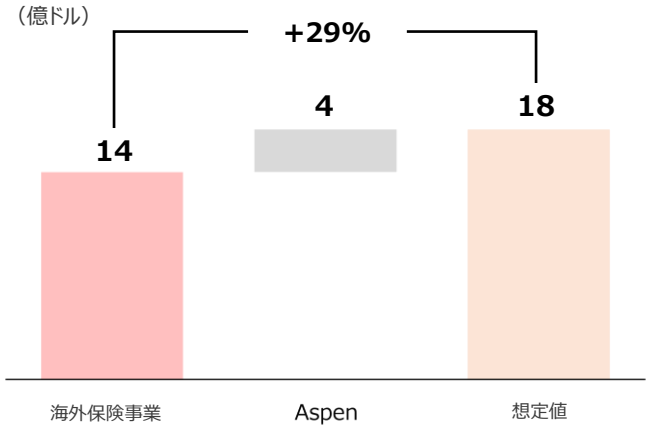
海外保険事業の規模・事業領域の拡大

- Aspen社は事業領域の大幅拡大に貢献

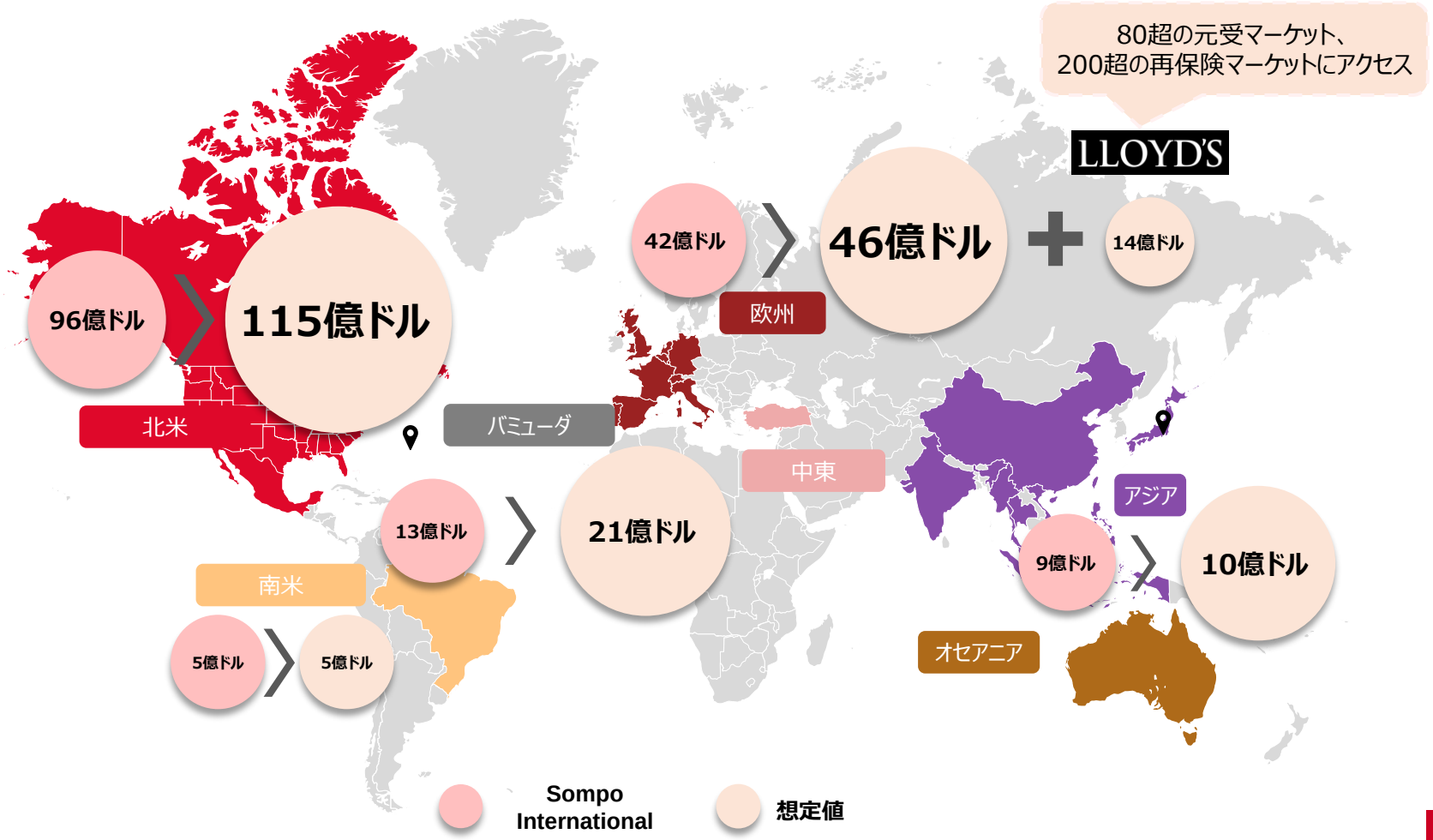
Sompo Internationalのグロス保険料への影響※



海外保険事業のオペレーティング・インカムへの影響※



Sompo Internationalのグロス保険料への影響※



※ 農業保険、トルコにおけるコマーシャル・コンシューマー事業、Aspenバミューダのチューリッヒ支店、Aspenバミューダのシンガポール支店、アジアにおける元受事業・再保険事業を含む。2024年時点

グローバル元受・再保険会社のポジションを確立

- Aspen社の買収により、元受事業のグロス保険料は147億ドルに増加
- Aspen社の買収により、再保険事業のグロス保険料は64億ドルに増加し、グローバルトップ10の再保険会社に成長

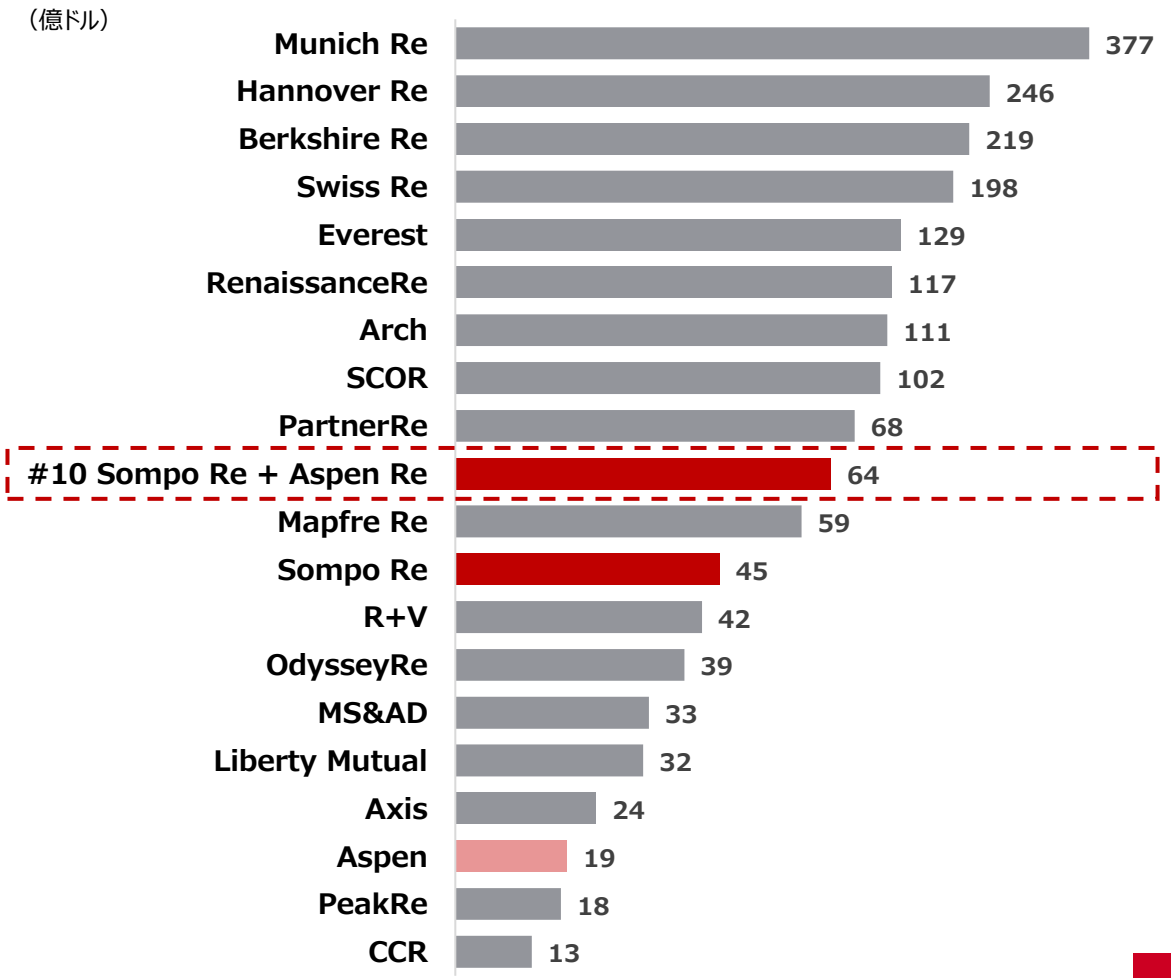
元受事業のキーポイント

- ✓ 元受事業の規模は約20%拡大、グロス保険料は120億ドルから147億ドルに増加
- ✓ Aspen社のトップレベルのロイズ事業を取り込み、ロイズ市場におけるプレゼンスを確立
- ✓ スペシャルティ種目への広範な機会獲得
- ✓ SOMPOの引受戦略に合致する、高い収益性を持つ種目にフォーカスした多様なポートフォリオの獲得

再保険事業のキーポイント

- ✓ グローバルトップ10の再保険会社に
- ✓ 再保険事業の規模は約40%拡大、グロス保険料は45億ドルから64億ドルに増加
- ✓ カジュアルティ、プロパティCAT、スペシャルティ種目におけるアンダーライティング機会の大幅強化
- ✓ トップクラスの収益性の実績と、機動的な再保険戦略の強化

グローバル再保険会社ランキング（2024年グロス保険料※）



（出典）会社資料、Insurance Research
※ 2024年時点（除く中国、韓国、ロイズ、GIC）

Aspen Capital Marketsの貢献

- Aspen Capital Markets（ACM）を通じて、資本負荷の軽いフィー収入を獲得

キーポイント

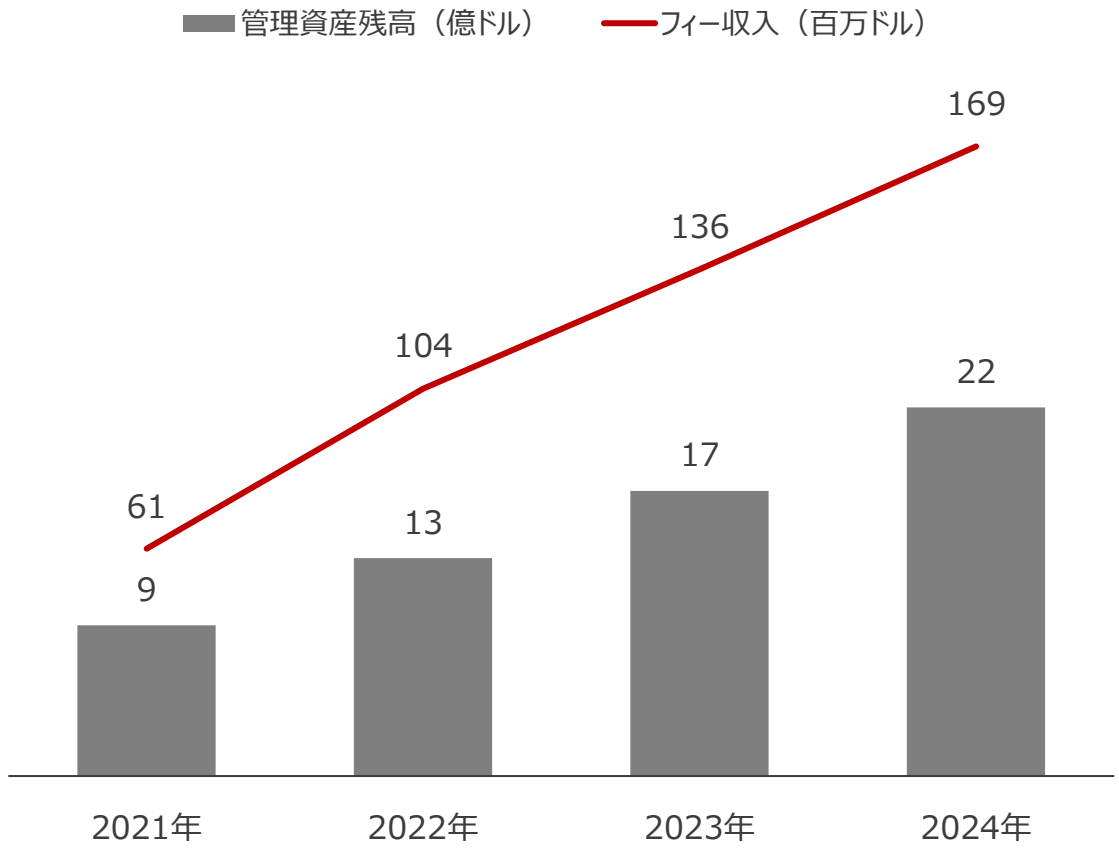
✓ 22億ドルの第三者資本を管理するACMのプラットフォームを獲得、プロパティ種目・カジュアルティ種目を強化

✓ 資本負荷が軽いフィー収入の大幅増加
（2024年：約170百万ドル）

✓ SOMPOの幅広い元受・再保険事業において、既存のACMプラットフォーム活用機会を獲得

✓ 市場の状況に応じて、
最も効率的な方法でリスクと資本を割り当てることが可能に

ACMの管理資産残高とフィー収入



企業価値向上に資する買収

- 早期のROEへの貢献、シナジーの創出などが見込まれ、財務的に魅力的な買収

早期にROE向上に貢献するなど、財務的に魅力的な買収

事業費と資本政策に関するシナジーによる企業価値への貢献
（2030年までに200百万ドルの恒常的なコストを削減※）

ACMからの資本負荷の軽い、フィー収入の拡大により、利益ボラティリティは低減し、バランスシートの柔軟性が向上

Aspen社のロス・ポートフォリオ・トランスファー（2019年以前発生の備金対象）により、
バランスシートのレジリエンスは向上

SOMPOは買収後も堅固な資本基盤と財務の柔軟性を維持

※ シナジー実現に向けた一過性の統合コスト約200百万ドルを2026年度に計上する見込み

買収のハイライト

- 本買収は、戦略的かつ財務的に妙味のある買収

1	**海外保険事業の規模拡大・事業領域拡大**
2	**元受事業・再保険事業の基盤強化**
3	**財務面での高い貢献**

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

SOMPOホールディングス株式会社

ＩＲ室

電話番号　：　03-3349-3913

Email　：　ir@sompo-hd.com

URL　：　https://www.sompo-hd.com/